

掲載日：2009年4月9日

# 丹沢ボラネット瓦版 2009年3月号 No.65

## ボラネット総会通知

本年度総会は4月5日、下記の通り開催いたします。

会員団体の皆様のご出席をお願いいたします。

報告会では、緑を育む集いポアンティア団体活動助成事業の各報告と、丹沢再生のための新しい動きとして注目される丹沢大倉尾根での協働事業について、報告をしていただきます。

また、丹沢大山ボランティア活動の拠点として機能も兼ね備えた「県自然環境保全センター新本館」も6月にはオープンの予定であり、新しい保全センターの機能についても紹介を予定しています。

日曜日ですが、花盛りの春の七沢を堪能しながらぜひご出席ください。

**日時：** 4月5日（日曜日）13時から16時（12時30分受付開始）

**場所：** 自然環境保全センター内レクチャールーム（厚木市七沢）

### プログラム

#### 通常総会

- (1)2008年度活動報告
- (2)2008年度決算報告
- (3)2009年度活動計画(案)
- (4)2009年度予算(案)
- (5)世話人会世話人・監事改選

#### 付随行事 報告会 / 丹沢の緑を育む集いポアンティア団体活動助成事業

- (1)丹沢の緑を育む集い「ポアンティア団体活動助成事業」報告
  - ・NPO法人北丹沢山岳センター：北丹沢神ノ川流域広河原残骸整理と植林等
  - ・NPO法人みろく山の会：平成20年度みろく山の会・丹沢の緑を育む事業
  - ・NPO法人神奈川ウォーターネットワーク：淡水魚・両生類分布及び水質調査
  - ・NPO法人四十八瀬川自然村：丹沢再生あかるい森林づくり
  - ・神奈川県山岳連盟：丹沢二ノ塔周辺清掃

- (2)報告と意見交換

- ・丹沢再生のための民間団体との協働事業について（大倉尾根の登山道維持管理補修活動）：保全センター＋みろく山の会

出欠の葉書を同封いたしますので、ご都合をお知らせ下さい。

また、ご欠席の場合は委任状のご送付をお願いいたします。

## 連絡事項

### 自然環境保全センターホームページからボラネット瓦版を公開します

ボラネット瓦版を自然環境保全センターのホームページに掲載することになり、2009年1月から試行中です。

4月からは正規に公開することになりますので、一度ご覧下さい。

### 保全センター新本館へボラネットのパネルを展示します

保全センター新本館へ常設ならびに企画展示のためのパネルを作成します。

常設展示用は、縦横60センチメートルのパネルで、団体名称・連絡先などを掲示。事務局で原案を作成します。

企画展示用は、A1判で2枚、各団体の簡単な紹介と活動の写真を入れる構成を考えています。原案を作成した段階で会員団体に校正を依頼する予定でありますので、ご協力下さい。

### ボラネット活動報告書のスケジュール

今年度活動報告書は、原稿締切3月末日、刊行を6月1日の予定で、とりまとめを進めます。会員団体にはあらためて執筆依頼等のお願いをいたしますのでご協力ください。

## シンポジウム「市民参加 - 理念と方法 - 」のご案内

< 丹沢大山自然再生委員会・市民参加研究会主催 >

**日時：** 4月18日（土曜日）13時30分から17時

**会場：** ワークピア横浜（横浜市・山下公園前）

**定員：** 60名（申込み先着順）

**参加費：** 無料

### プログラム

**報告1 市民参加研究のレビュー**（泉桂子 都留文科大学）

**報告2 市民参加の実践から考える**

市民団体による公園管理（佐藤留美 NPO法人Birth）

里地・里山づくり（松村正治 恵泉女学園大学）

森林のはたらきを評価する（柿沢宏昭 北海道大学）

森林NPOは市民と森をつなぐために何が出来るか（吉村妙子 森づくりフォーラム）

**報告3 市民組織の運営から考える**

国有林・赤谷プロジェクトにおける住民・NGO・行政の共同管理（土屋俊幸 東京農工大学）

水源環境保全での市民参加の成果と課題（長谷川朝恵 桂川・相模川流域ネットワーク）

イギリスの国立公園に先例を見る参加型統合ガバナンス（谷川潔 国際連合大学高等研究所）

丹沢大山自然再生委員会の運営（木平勇吉 丹沢大山自然再生委員会）

**報告のコメント**（中村太士 北海道大学）

**総合討論**

**申込方法：** [丹沢大山自然再生委員会のホームページ](#)をご覧ください。

## パークレンジャーより自然公園情報

**確認日：** 3月18日（水曜日）

<コース>

西丹沢： 寄（やどりき）からコシバ沢

<登山道注意点情報>

寄（やどりき）から雨山峠間の殆どが沢沿いを歩く径路になっています。この区間にペイントによるマーキングが過剰に付けられ、景観を損なうまでになっています。このような行為を防ぐ意味も含め、寄（やどりき）沢からコシバ沢の間に7本の指導標を設置しました。

## お問合せ・連絡先（協働編集事務局）

神奈川県自然環境保全センター 自然保護課 大木伸一

〒243-0121 厚木市七沢657 電話：046 - 248-6682 ファックス：046-248-0737

問い合わせフォームURL：<http://www.pref.kanagawa.jp/sosiki/kannou/1644/index.html>

丹沢ボラネット瓦版3月号

2009年3月20日発行

丹沢大山ボランティアネットワーク（世話人代表 奥津昌哉）

神奈川県

このページの所管所属は [自然環境保全センター](#) です。

